

令和7年度 上半期  
四国中央市水道事業  
業務状況説明書

令和7年 4月 1日から

令和7年 9月30日まで

四国中央市水道局

## 目 次

### 令和7年度上半期（令和7年4月1日～令和7年9月30日）の 業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	1

### 前年度の決算の状況

3	令和6年度四国中央市水道事業会計決算の状況	2
	(1) 概要	2
	(2) 決算報告書	4
	(3) 損益計算書	8
	(4) 剰余金計算書	9
	(5) 貸借対照表	10
	(6) 決算に関する注記	12

## 1 事業の概況

給水件数	44,316件	(令和7年9月30日現在)
上半期総給水量	5,248,216 m <sup>3</sup>	(令和7年度上半期)
1日平均給水量	28,679 m <sup>3</sup>	(令和7年度上半期)

## 2 経理の状況

### 予算の執行状況

#### (1) 収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	上半期執行額 (B) 円	執行率 (B/A) %
営業収益	1,937,946,000	908,055,740	46.9
うち給水収益	1,906,960,000	899,176,740	47.2
営業外収益	380,824,000	36,578,319	9.6
特別利益	30,000	0	0.0
収入合計	2,318,800,000	944,634,059	40.7
営業費用	2,085,074,000	278,993,993	13.4
営業外費用	220,745,000	58,079,097	26.3
特別損失	480,000	2,530	0.5
予備費	1,001,000	0	0.0
支出合計	2,307,300,000	337,075,620	14.6

#### (2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	上半期執行額 (B) 円	執行率 (B/A) %
補助金	134,999,000	0	0.0
企業債	1,872,000,000	0	0.0
負担金	133,010,000	66,600,492	50.1
工事負担金	7,000,000	0	0.0
固定資産売却代金	391,000	0	0.0
収入合計	2,147,400,000	66,600,492	3.1
建設改良費	2,972,086,000	576,044,626	19.4
企業債償還金	593,085,000	294,532,205	49.7
負担金	0	0	0.0
予備費	5,922,000	0	0.0
支出合計	3,571,093,000	870,576,831	24.4

### 3 令和6年度四国中央市水道事業会計の状況

#### (1) 概 要

##### 1. 総括事項

経営状況につきましては、給水人口の減少や節水意識の向上等により、総収益は前年度と比べ361万円の減少となりました。

支出では、前年度と比べ委託料が1,182万円増加しましたが、支払利息が878万円、人件費が393万円減少し、総費用では前年度と比べ203万円の減少となり、結果として純利益は前年度より1,580,922円少ない44,688,146円となりました。

水道事業を取り巻く環境は厳しく、人口減少が影響し収益の増加が見込めない中、施設の老朽化に伴う更新事業、耐震化等を一層進めていく必要があります、厳しい経営が懸念されます。

今後につきましては、引き続き経費節減に努めるとともに、水道料金の見直しを検討し、経営の健全化を図っていきたいと考えております。

##### ○ 給水状況について

(令和7年3月31日現在)

給 水 人 口	78,765 人
普 及 率	97.98%
給 水 率	98.34%
年 間 総 配 水 量	10,614,641 m <sup>3</sup>
年 間 総 有 収 水 量	9,203,562 m <sup>3</sup>
有 収 率	86.71%
供給単価 1 m <sup>3</sup> 当り	180 円 42 銭
給水原価 1 m <sup>3</sup> 当り	182 円 39 銭

##### ○ 経営状況について

###### 収益的収支

	税込額	税抜額
収 入	2,211,450,784 円	2,038,715,689 円 (前年度比 3,611,759 円減)
支 出	2,103,214,009 円	1,994,027,543 円 (前年度比 2,030,837 円減)
純利益	—	44,688,146 円 (前年度比 1,580,922 円減)

###### 資本的収支

	税込額
収 入	158,844,947 円
支 出	1,310,912,808 円
不足額	1,152,067,861 円

資本的収入額が支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額63,396,103円、減債積立金46,269,068円及び過年度分損益勘定留保資金1,042,402,690円で補填しました。

○ 建設事業について

本年度は 54 件の建設改良事業を実施しました。主なものは次のとおりです。

・施設改良工事

中田井配水池系配水本管新浜大橋推進工事

中田井配水池系東部地区配水本管布設工事（第 13 工区）

土居地域上水道整備工事（第 2 工区）

宮川黒田線配水管布設工事

・委託業務

川滝地区水道施設機械電気設備更新詳細設計業務（その 2）

中田井配水池系東部地区配水管実施設計業務

2. 経営指標に関する事項

令和 6 年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比 0.07 ポイント減の 102.25%となりましたが、健全経営の水準とされる 100%を上回っております。

また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比 0.37 ポイント減の 98.92%となり、令和 4 年度以降、事業に必要な費用を給水収益で賄えていない状況となっております。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比 0.58 ポイント増の 46.57%となっております。

現在実施中の管路更新事業のほかにも、場外施設の多くが更新の時期を迎えており、施設の更新・再構築には相当な事業費を要することとなります。今後も給水人口の減少等による料金収入の減少が見込まれており、厳しい経営状況となることが想定されます。

これらの課題を解決すべく、水道料金の見直しを検討し、中長期的な視野に立った設備投資を行い、持続可能な事業運営に取り組んでいきます。

<経営指標の推移>

	R2	R3	R4	R5	R6
経常収支比率	106.78%	108.08%	105.75%	102.32%	102.25%
料金回収率	102.28%	105.15%	92.45%	99.29%	98.92%
有形固定資産減価償却率	41.07%	43.17%	44.86%	45.99%	46.57%

## (2) 決算報告書

### 令和6年度 四国中央

#### 1. 収益的収入及び支出

##### 収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
	円	円	円
第1款 水道事業収益	2,298,300,000	0	0
第1項 営業収益	1,944,826,000	0	0
第2項 営業外収益	353,444,000	0	0
第3項 特別利益	30,000	0	0

##### 支 出

区 分	予 算				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 支 備 出 費 額	流 増 減 用 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額
	円	円	円	円	円
第1款 水道事業費用	2,277,500,000	△14,450,000	0	0	0
第1項 営業費用	2,056,820,000	△14,450,000	0	0	0
第2項 営業外費用	219,226,000	0	0	0	0
第3項 特別損失	480,000	0	0	0	0
第4項 予備費	974,000	0	0	0	0

# 市 水 道 事 業 会 計 決 算 報 告 書

額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
円				
2,298,300,000		2,211,450,784	△86,849,216	仮受消費税及び 地方消費税  172,034,398
1,944,826,000		1,855,505,529	△89,320,471	
353,444,000		355,945,255	2,501,255	
30,000		0	△30,000	

額			決 算 額	地方公営企業 法第26条第2項 の規定による 繰越額	不用額	備 考
小 計	地方公営企 業法第26条 第2項の規定 による繰 越額	合 計				
2,263,050,000	0	2,263,050,000	2,103,214,009	0	159,835,991	
2,042,370,000	0	2,042,370,000	1,930,981,677	0	111,388,323	仮払消費税及び 地方消費税  58,695,870
219,226,000	0	219,226,000	172,116,022	0	47,109,978	
480,000	0	480,000	116,310	0	363,690	
974,000	0	974,000	0	0	974,000	

2. 資本的収入及び支出  
収 入

区 分	予 算			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	円	円	円	円
第1款 資本的収入	748,000,000	0	748,000,000	0
第1項 補助金	46,705,000	0	46,705,000	0
第2項 企業債	562,000,000	0	562,000,000	0
第3項 負担金	131,788,000	0	131,788,000	0
第4項 工事負担金	7,000,000	0	7,000,000	0
第5項 固定資産売却代金	507,000	0	507,000	0

支 出

区 分	予 算 額				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 額 増 減	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額
	円	円	円	円	円
第1款 資本的支出	1,745,700,000	1,800,000	0	1,747,500,000	262,208,000
第1項 建設改良費	1,231,125,000	1,800,000	0	1,232,925,000	262,208,000
第2項 企業債償還金	507,528,000	0	0	507,528,000	0
第3項 予備費	7,047,000	0	0	7,047,000	0

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,152,067,861円は、当年度分消費税及び地方消費税資本

額		合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費通次 繰越額に係 る財源充当 額					
円	円	円	円	円	
0	748,000,000	158,844,947	△589,155,053		
0	46,705,000	0	△46,705,000		
0	562,000,000	13,000,000	△549,000,000	仮受消費税及び 地方消費税	
0	131,788,000	131,788,136	136		0
0	7,000,000	14,056,811	7,056,811		
0	507,000	0	△507,000		

継続費通次 繰越額	合 計	決 算 額	翌年度繰越額		不 用 額	備 考
			地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継続費通次 繰越額		
円	円	円	円	円	円	
0	2,009,708,000	1,310,912,808	253,093,000	0	253,093,000	445,702,192
0	1,495,133,000	803,387,575	253,093,000	0	253,093,000	438,652,425
0	507,528,000	507,525,233	0	0	0	2,767
0	7,047,000	0	0	0	0	7,047,000

的収支調整額63,396,103円、減債積立金46,269,068円及び過年度分損益勘定留保資金1,042,402,690円で補填した。

### (3) 損益計算書

令和6年度 四国中央市水道事業損益計算書  
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,660,536,273		
(2) その他営業収益	<u>26,451,390</u>	1,686,987,663	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	451,651,563		
(2) 配水及び給水費	175,264,909		
(3) 総係費	158,388,715		
(4) 減価償却費	1,085,649,628		
(5) 資産減耗費	4,306,662		
(6) その他営業費用	<u>0</u>	<u>1,875,261,477</u>	
営業損失			188,273,814
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	2,113,148		
(2) 他会計負担金	31,105,033		
(3) 受託事務収益	34,175,738		
(4) 長期前受金戻入	281,854,762		
(5) 雑収益	<u>2,479,345</u>	351,728,026	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	85,258,122		
(2) 受託事務費	33,401,247		
(3) 雑支出	<u>688</u>	<u>118,660,057</u>	<u>233,067,969</u>
経常利益			44,794,155
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	0		
(3) その他特別利益	<u>0</u>	0	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	<u>106,009</u>	<u>106,009</u>	<u>△ 106,009</u>
当年度純利益			44,688,146
前年度未処分利益剰余金			0
その他未処分利益 剰余金変動額			46,269,068
当年度未処分利益剰余金			<u><u>90,957,214</u></u>

#### (4) 剰余金計算書

令和6年度 四国中央市水道事業剰余金計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金	剰 余 金							資本合計
		資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金				
		受贈財産 評価額	その他 資本剰余金	資本剰余 金合計	減債 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余 金合計	
前年度末残高	10,941,643,028	33,728,166	27,492,903	61,221,069	0	0	160,656,004	160,656,004	11,163,520,101
前年度処分額	114,386,936	0	0	0	46,269,068	0	△ 160,656,004	△ 114,386,936	0
議会の議決による処分額	114,386,936	0	0	0	46,269,068	0	△ 160,656,004	△ 114,386,936	0
減債積立金の積立て	0	0	0	0	46,269,068	0	△ 46,269,068	0	0
自己資本金への組入れ	114,386,936	0	0	0	0	0	△ 114,386,936	△ 114,386,936	0
処分後残高	11,056,029,964	33,728,166	27,492,903	61,221,069	46,269,068	0	(繰越利益剰余金) 0	46,269,068	11,163,520,101
当年度変動額	0	0	0	0	△ 46,269,068	0	90,957,214	44,688,146	44,688,146
積立金の取崩	0	0	0	0	△ 46,269,068	0	46,269,068	0	0
資本剰余金の受入れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	44,688,146	44,688,146	44,688,146
当年度末残高	11,056,029,964	33,728,166	27,492,903	61,221,069	0	0	(当年度未処分 利益剰余金) 90,957,214	90,957,214	11,208,208,247

#### 令和6年度 四国中央市水道事業剰余金処分計算書 (案)

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	11,056,029,964	61,221,069	0	90,957,214
議会の議決による処分額	46,269,068	0	0	△ 46,269,068
減債積立金の積立て	0	0	0	0
自己資本金への組入れ	46,269,068	0	0	△ 46,269,068
条例による処分額	0	0	0	0
処分後残高	11,102,299,032	61,221,069	0	(繰越利益剰余金) 44,688,146

## (5)貸借対照表

令和6年度 四国中央市水道事業貸借対照表  
(令和7年3月31日)

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1	固 定 資 産				
	(1) 有形固定資産				
	イ 土 地		980,673,987		
	ロ 建 物	2,547,905,935			
	減価償却累計額	<u>△ 983,928,567</u>	1,563,977,368		
	ハ 構 築 物	29,708,485,839			
	減価償却累計額	<u>△ 13,923,231,033</u>	15,785,254,806		
	ニ 機 械 及 び 装 置	5,865,794,028			
	減価償却累計額	<u>△ 2,733,684,829</u>	3,132,109,199		
	ホ 車 両 運 搬 具	41,825,763			
	減価償却累計額	<u>△ 29,988,643</u>	11,837,120		
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	270,670,057			
	減価償却累計額	<u>△ 228,681,832</u>	41,988,225		
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>448,074,787</u>		
	有形固定資産合計			21,963,915,492	
	(2) 無形固定資産				
	イ 施 設 利 用 権		505,611,673		
	ロ 電 話 加 入 権		912,825		
	ハ ダ ム 使 用 権		<u>5,649,873,828</u>		
	無形固定資産合計			<u>6,156,398,326</u>	
	固 定 資 産 合 計				28,120,313,818
2	流 動 資 産				
	(1) 現 金 預 金			2,935,791,575	
	(2) 未 収 金				
	イ 営 業 未 収 金		26,288,435		
	ロ 営 業 外 未 収 金		3,890,710		
	ハ その他未収金		27,776		
	貸倒引当金		<u>△ 10,176,193</u>	20,030,728	
	(3) 貯 蔵 品				
	イ 材 料		27,194,161		
	ロ 貯 蔵 量 水 器		<u>4,641,774</u>	31,835,935	
	(4) 前 払 費 用			<u>3,208,412</u>	
	流 動 資 産 合 計				<u>2,990,866,650</u>
	資 産 合 計				<u>31,111,180,468</u>

負債の部

	円	円	円
3 固定負債			
(1) 企業債		11,407,011,540	
(2) 引当金			
イ 特別修繕引当金	628,082,370	628,082,370	
固定負債合計			12,035,093,910
4 流動負債			
(1) 企業債		593,083,848	
(2) 未払金			
イ 営業未払金	67,690,467		
ロ 営業外未払金	13,218,970		
ハ その他未払金	70,743,849	151,653,286	
(3) 前受金			
イ 営業前受金	65,300	65,300	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	20,523,000	20,523,000	
(5) その他流動負債			
イ 預り金	72,638,400	72,638,400	
流動負債合計			837,963,834
5 繰延収益			
長期前受金		15,177,348,072	
収益化累計額		△ 8,147,433,595	
繰延収益合計			7,029,914,477
負債合計			<u>19,902,972,221</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	1,039,636,878		
ロ 組入資本金	8,421,797,448		
ハ 出資金	1,594,595,638	11,056,029,964	
資本金合計			11,056,029,964
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	33,728,166		
ロ その他資本剰余金	27,492,903		
資本剰余金合計		61,221,069	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	90,957,214		
利益剰余金合計		90,957,214	
剰余金合計			152,178,283
資本合計			<u>11,208,208,247</u>
負債資本合計			<u>31,111,180,468</u>

## (6) 決算に関する注記

### 1 重要な会計方針に関する注記

#### (1) たな卸資産の評価方法

イ たな卸資産の評価方法は先入先出法を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産の償却方法は、定額法（ただし、量水器は取替法）を採用している。

ロ 無形固定資産の償却方法は定額法を採用している。

#### (3) 引当金の計上方法

##### イ 退職給付引当金

本市では退職手当組合に加入しており、水道事業会計は一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出しているが、追加的負担は全額一般会計において措置するため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

##### ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び共済組合負担金の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権について貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

#### (4) 消費税及び地方消費税の会計処理

イ 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

### 2 貸借対照表等に関する注記

#### (1) 後年度において、一般会計等が負担する企業債等の償還に関する事項

イ 貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）及びその他固定負債のうち、一般会計等が負担すると見込まれる額は、1,021,199千円である。

### 3 セグメント情報の開示

#### (1) 報告セグメントの概要

四国中央市水道事業会計では、料金設定の異なる地域毎の報告セグメントとしている。

## (2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日）

（単位：円）

区分	水道事業		簡易水道事業	合計
	三島川之江地域	土居地域	新宮地域	
営業収益	1,496,264,026	179,653,182	11,070,455	1,686,987,663
営業費用	1,558,223,214	248,928,329	68,109,934	1,875,261,477
営業損益	△61,959,188	△69,275,147	△57,039,479	△188,273,814
経常損益	82,033,963	△3,224,388	△34,015,420	44,794,155
セグメント資産	25,594,662,190	4,835,080,953	681,437,325	31,111,180,468
セグメント負債	15,378,478,094	3,974,901,330	549,592,797	19,902,972,221
その他の項目				
減価償却費	871,307,723	162,913,327	51,428,578	1,085,649,628
他会計負担金	12,993,047	117,593,626	46,363,307	176,949,980
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	561,773,126	138,872,230	31,060,499	731,705,855

## 4 その他の注記

## (1) 特別修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。